

令和3年度 教育・子ども関連施策予算（案）

教育・子ども関連予算

◆ 一般会計全体では、対前年度比7.6%増

◆ 教育・子ども関連予算(10款「教育費」と3款2項「児童福祉費」の計)は、対前年度比7.5%増 (56.2億⇒60.4億 +4.2億)

【増減の主な要因】

- ・教育費：学校トイレ洋式化▲1億4,332万円、学び交流センター整備事業+2,191万円、花川南中学校大規模改修事業費(実施設計)+900万円
厚田学園スクールバス購入事業+417万円
- ・児童福祉費：ふれあいの杜子ども館(R3) +3億2,358万円、特定教育・保育等給付費負担金 +2億93万円

(単位：円)

	令和2年度		令和3年度		増減	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	増減率
一般会計全体	278億8,000万	100.0%	300億	100.0%	21億2,000万	7.6%
①教育費	20億	7.2%	18億9,000万	6.3%	▲1億1,000万	▲5.5%
②民生費	100億9,000万	36.2%	109億1,000万	36.4%	8億2,000万	8.1%
③児童福祉費	36億2,000万	13.0%	41億5,000万	13.8%	5億3,000万	14.6%
教育・子ども関連予算 (①+③)	56億2,000万	20.2%	60億4,000万	20.1%	4億2,000万	7.5%

※金額等は速報値のため若干変動する場合があります。

※金額は100万単位で四捨五入しています。

令和3年度 主な教育・子ども関連施策事業の概要

◆ 「教育大綱」の方針等を踏まえ、子どもが子どもらしく育まれ、夢や志を持てる社会の実現に向け、重点的に推進すべき施策について所要の措置を講じる。

取組の柱1 次代を築く全ての子どもたちが、安心して学習することができる環境を整えます。

<p>■ 【新規】 スクールバス購入事業</p> <p>厚田区聚富方面を運行するスクールバスを更新する。</p>	<p>4 1 7 万円</p>
<p>■ 【新規】 中学校校舎等改修事業</p> <p>花川南中学校校舎の長寿命化を図るため、大規模改修の実施設計を行う。</p>	<p>9 0 0 万円</p>
<p>■ 【新規】 デジタル教科書導入事業</p> <p>新学習指導要領実施に向けたICT環境及び学習活動の充実を図るため、各中学校に指導者用デジタル教科書を導入する。</p>	<p>2 5 6 万円</p>

令和3年度 主な教育・子ども関連施策事業の概要

取組の柱2 学びや成長の機会を充実させ、子どもたちの可能性を広げます。

■【新規】小児科開業促進事業

110万円
(開業助成金 最大5,000万円)

市内小児医療体制の充実を図るため、新規開業にあたっての「助成制度」を創設し、誘致施策に関するPRを行う。

■【新規】学び交流センター整備事業

2,191万円

公民館の老朽化に伴い、その機能を学び交流センターに移転するため、施設の改修を行う。

■【新規】(仮称)ふれあいの杜子ども館建設事業

3億4,358万円
(R3-4全体事業費 7億円)

石狩ふれあいの杜公園内に、子どもの居場所や放課後児童クラブ、子育て支援機能等を有する施設を建設する。令和4年秋にオープン予定。

令和3年度 主な教育・子ども関連施策事業の概要

取組の柱3

新しい時代を生きる力と豊かな人間性をこの石狩で育み、独創性と高い志をもった「いしかりっ子」を育てます。

<p>■【新規】東京オリンピック・パラリンピック応援事業</p> <p>「ソフトボールのまち」としてメダル獲得を目指す日本代表を応援するため、大会開催時にソフトボールのパブリックビューイングを実施する。また、多様性や共生社会の理解促進につなげるため、パラリンピック聖火（石狩の火）採火式を行う。</p>	<p>180万円</p>
<p>■【拡充】ひきこもりサポート事業</p> <p>コロナ禍におけるひきこもり支援を強化するため、ひきこもり当事者等によるSNSや電話等を活用したオンライン相談環境を構築する。</p>	<p>513万円</p>
<p>■【拡充】一時預かり事業（幼稚園型）</p> <p>質の高い預かり保育の受け入れ体制を確保するため、長時間通年で一時預かり事業を行う認定こども園に対し加算給付を行う。</p>	<p>6,864万円</p>
<p>■【拡充】コミュニティ・スクール推進事業</p> <p>地域が学校運営に関わり、子どもたちの成長を一緒に支える仕組みとなる学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を令和3年度から市内全校で導入する。</p>	<p>163万円</p>